

JIS S 4801 たばこライター—安全仕様 原案修正表（報告）

箇条／頁	修正前	修正内容	修正理由
全般	「最大」の火炎の高さ	「最高」の火炎の高さ・・・に統一	記載の統一
序文／1	記載なし	「また、ISO9994 Amendment:2008 については編集し、一体とした。」を追加	Amendment についての言及が抜けていたため
2.1／1	石油化学誘導物を燃料として用い、手によって操作される火炎発生装置であり、・・・	<u>液化炭化水素</u> を燃料として用い、手によって操作される火炎発生装置であり、・・・	原料を明確にした
4.5.1／7	ガスライター及び密閉タンクをもつ液体ライターは、・・・	ガスライター及び <u>非吸収性燃料が注入される密閉タンクをもつ液体ライター</u> は、・・・	翻訳の抜け
5.5.3.2.5／11	試料が毎分 15 mg を超えるガス漏れをしているかどうかを、質量を測定し、判定する。試験後通常の使用環境（23 ℃）で危険なガス漏れがないかを確認する。	試料が毎分 15 mg を超えるガス漏れをしているかどうかを、質量を測定し、判定する。 【後半削除】	ISO に整合
5.6／12	燃料充てん試験	燃料 <u>注入</u> 試験	翻訳の見直し
6.／17	取扱説明書及び警告文	<u>取扱説明</u> 及び警告	ISO の表現に整合

箇条／頁	修正前	修正内容	修正理由
6.1／17	ライターには、正しい使用方法をユーザーに伝えるための適切な安全情報（取扱説明書、警告文又はその両方）又はそれに代わるセーフティシンボルを添付又は表示しなければならない。	ライターには、正しい使用方法をユーザーに伝えるために <u>適切な安全情報（取扱説明及び／又は警告）を文字及び／又はそれに代わるセーフティシンボルによって付けなければならない。</u>	ISO の表現に整合し、内容を明確にした
6.3.1 f) / 18	“使用後、火炎が消えていることを確認する” （この表記はすべての自動消火式ライターに付けなければならない。）	“使用後、火炎が消えていることを確認する” 【後半削除】	ISO に整合
6.5／19	燃料注入に関する取扱説明書	燃料注入に関する <u>取扱説明</u>	ISO の表現に整合
6.5.1／19	注入式ライターは、6.5.2 又は 6.5.3 によって規定する特定の取扱説明書及び警告文を添付しなければならない。	注入式ライターは、6.5.2 又は 6.5.3 によって規定する特定の <u>取扱説明及び警告を付けなければならない。</u>	ISO の表現に整合
6.5.3／20	再注入可能なガスライターには、再注入操作を正しく行うための手順について特定の取扱説明書を添付する。この取扱説明書は、製造業者によって推奨された燃料及び再注入用ポンベとライターの燃料タンクとの間で正しくかん合できるような適切な情報を含むものとする。	<u>注入式</u> ガスライターには、再注入操作を正しく行うための手順について特定の <u>取扱説明を付けなければならない。</u> この取扱説明には、製造業者によって推奨された燃料及び再注入用ポンベとライターの燃料タンクとの間で正しくかん合できるような適切な情報を含むものとする。	ISO の表現に整合

JIS S 4802 多目的ライター—安全仕様 原案修正表（報告）

箇条／頁	修正前	修正内容	修正理由
全般	「最大」の火炎の高さ	「最高」の火炎の高さ・・・に統一	記載の統一
5／8	多目的ライターの燃料充てん	多目的ライターの燃料 <u>注入</u>	翻訳の見直し
5.1／8	注入式多目的ライター（2.11 参照）は、箇条 6 に従って特定の取扱説明書及び警告書を含めなければならない。	注入式多目的ライター（2.11 参照）は、箇条 6 に従って特定の <u>取扱説明及び警告</u> を含めなければならない。	ISO の表現に整合
6.／8	取扱説明書及び警告文	<u>取扱説明及び警告</u>	ISO の表現に整合
6.1.1／8	多目的ライターには、正しい使用方法をユーザーに伝えるための適切な安全情報（取扱説明書、警告文又はその両方）又はそれに代わるセーフティシンボルを添付又は表示しなければならない。	多目的ライターには、正しい使用方法をユーザーに伝えるために <u>適切な安全情報（取扱説明及び／又は警告）を文字及び／又はそれに代わるセーフティシンボルによって付けなければならない。</u>	ISO の表現に整合し、内容を明確にした
6.2／11	燃料注入に関する取扱説明書	燃料注入に関する <u>取扱説明</u>	ISO の表現に整合
6.2／11	注入式多目的ライター（2.11 参照）には、注入操作を行うための正しい手順に関する明確な指示を付けなければならない。この指示には、製造業者が推奨する燃料及び注入容器と多目的ライターの燃料タンクとの間で正しくかん合できるような適切な情報を含めなければならない。	注入式多目的ライター（2.11 参照）には、再注入操作を行うための正しい手順について <u>特定の取扱説明を付けなければならない。この取扱説明は、製造業者が推奨する燃料及び再注入用ボンベと多目的ライターの燃料タンクとの間で正しくかん合できるような適切な情報を含むものとする。</u>	ISO の表現に整合
7.10／17	燃料充てん試験	燃料 <u>注入</u> 試験	翻訳の見直し